

様式第1号（第8条関係）

年 月 日

公益財団法人えひめ産業振興財団
理事長 大塚 岩男 様

住 所 〒〇〇〇-〇〇〇〇

愛媛県〇〇市〇〇町1丁目1-2

氏 名 株式会社 えひめ産業
代表取締役 愛媛太郎

代表者
印

えひめ中小企業応援ファンド地域活力創出助成事業応募申込書

（□一般枠 • ☐小規模枠）

えひめ中小企業応援ファンド地域活力創出産業育成事業助成金交付要綱第8条の規定により、
次のとおり応募申込書を提出します。

記

1 添付書類

応募書類	□一般枠 助成事業計画書 ①別紙1-1(事業の概要) ②別紙1-2(収支計画) ③別紙1-3(損益計算及びキャッシュフロー計算) ④別紙3(提出者の概要(法人・団体用))	☐小規模枠 助成事業計画書 ①別紙2-1(事業の概要) ②別紙2-2(収支計算) ③別紙3(提出者の概要(法人・団体用))
その他	(共通) ①愛媛県が課税するすべての県税(地方消費税を除く。)に未納がないことを証する書類(県税等の未納がないことの証明)(正本1部) ②定款、履歴事項全部証明書、直近3期分の貸借対照表・損益計算書・販売費及び一般管理費の内訳書(各写し1部) ③「パートナーシップ構築宣言」した場合は、ポータルサイトにアップロードした「パートナーシップ構築宣言」の写し	(一般枠) ・設備、機械、備品、借用等の経費積算根拠となる見積書等 (小規模枠) ・見本市、商談会等の概要がわかる資料 ・経費積算根拠となる見積書等
	※グループでの応募は別紙4も添付	

2 連絡先

電話番号	(〇〇〇) 〇〇〇 - 〇〇〇〇
ファックス番号	(〇〇〇) 〇〇〇 - 〇〇〇〇
E-mail	△△△△@△△△△
担当者 所属・氏名	〇〇グループ △△△△

【確認事項（□にチェック及び記入してください）】

- 暴力団関係企業、違法な行為又は不正な行為を行った中小企業者、その他当財団が不適当と判断する中小企業者でない。
- 大企業は実質的に経営に参画していない（みなし大企業に該当しない）ことに相違ない。
- 確定している（申告済みの）直近過去3年分の各年又は各事業年度の課税所得の年平均額が15億円を超えていない。

（過去3年分の課税所得額を記載してください。）

	前年	2年前	3年前
課税所得額	4.7億円	6億円	5.2億円

※上記への該当の有無の確認のため、必要がある場合には、納税証明書等の提出を求めることがあります。

損益計算書の「税引き前当期純利益」ではなく、**法人税申告書の「所得金額又は欠損金額」を記入**

※「所得金額又は欠損金額」によって、○千万円、○百万円等、適宜単位を変えて記入してください。

（備考）用 ※創業間もない等、課税所得を算出していない場合は「一」を記入してください。

別紙2-1

事業の概要

1 事業計画

出展国内外見本市等	出展予定の見本市等の名称		第〇〇回〇〇〇
	開催場所	会場名	〇〇World Trade Center
		住所	〇〇city 〇〇 △△-□□ Tel+△△-□□□-□□□
	開催期間		令和〇年〇月〇日～〇日
	主催者等	主催者	〇〇カンパニー
		連絡先	〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
	出展対象 (対象業種及び製品・技術)		〇〇〇〇〇、△△△
出展を行う理由 (本助成金を必要とする理由を記載すること。)		<p>弊社の「〇〇〇製造装置」を出展し、機能・性能を紹介することにより、□□国への販売代理店を選定したい。</p> <p>国内地域では、愛媛県で〇台（直接販売）、〇〇県で〇台の実績があり、海外でも同様のニーズが見込まれるが、□□国への進出は弊社にとって初めての試みであり、信頼できるパートナー探しから着手する必要がある。以前に資料送付した企業からの提案もあることから、本展示会を契機として商談へ発展させるため。</p>	
出展による効果 (出展することにより、どのように自社製品・技術等の国内外への新規販路開拓が図られるかなど、この事業による有効性を詳細に記入すること。)		<p>本見本市は、□□国での認知度が高く、参加企業が多いことから、出展による認知度・信頼性の向上を期待している。</p> <p>また、来場者も毎年〇〇〇人を超えており、この展示会をきっかけに進出した企業は同国での成約率が高いため、当日来場者からの紹介による商談機会を得ることも視野に入れている。</p> <p>さらに、来場者にはその他の海外からの参加企業が含まれているので、□□国以外への進出も図りたい。</p>	
他に行っている販路開拓・販売活動等		<p>国内見本市等への参加 英文ホームページの開設 〇〇〇商談会への参加（□□年□□月） 海外出張の機会に、関連企業を訪問</p>	
出展製品・技術等について	出展製品・技術の名称		1 〇〇製造機器 2 〇〇部品
	開発に至った経緯		創業以来、△△製造機器のメーカーとして県内を中心に販売してきたが、製造コスト低減のための技術開発の途上で〇〇製造機器へも応用可能なことが判明したため、開発チームを設置した。
	開発の時期		〇〇〇〇年〇月
	製品・技術の具体的な内容		〇〇製造にあたり、低コストで量産が可能。 〇〇製造時の工程中、・・・・が可能となり、専門業者への外注が不要。 製品仕上がり時の寸法が正確で、規格外商品がほとんどなくなるので、検査工程の入件費削減が可能になる。
	見込まれるユーザー等		〇〇製造業全般

事業スケジュール	7月 見本市への応募 自社ホームページに出展広告（来場依頼） 顧客名簿による招待状発送（約〇社あて） 9月 見本市への出展 来場者への電話、ダイレクトメールにより商談継続
事業成果目標及び評価基準 ※商談・成約件数、目標取引額は、数値目標を記載してください	事業実施目標 出展時に〇社以上を呼び込み、〇件の商談を行う。 短期目標 (事業実施から 3 年後) 海外企業または国内代理店と約〇〇件の商談を行う。 長期目標 (事業実施から 10 年後) 約〇件、約〇〇円の輸出を目指す。

2 事業実施体制

区分	役職	氏名	連絡先	
事業責任者	代表取締役	〇〇〇〇	TEL 〇〇-〇〇-〇〇	FAX 〇〇-〇〇-〇〇
			E-mail 〇〇@××co.jp	
実施担当者	セールスマネージャー	〇〇〇〇	TEL 〇〇-〇〇-〇〇	FAX 〇〇-〇〇-〇〇
			E-mail 〇〇@××co.jp	
経理担当者	総務部主任	〇〇〇〇	TEL 〇〇-〇〇-〇〇	FAX 〇〇-〇〇-〇〇
			E-mail 〇〇@××co.jp	

3 過去の出展状況

過去の見本市等への出展経験の有無		有	無
出展時期	令和〇年〇月	年 月	年 月
見本市等の名称	〇〇〇展示会		
開催場所	〇〇〇〇		
見本市等の主催者	〇〇〇協会		
出展製品・技術の名称	〇〇〇		
出展製品・技術の特徴及び概要	〇〇〇 (〇〇部品)		
出展による効果(出展後の商談件数、金額、販路開拓状況等)	国内メーカー〇社と商談 (〇〇地域へ出荷 開始 年間〇〇千円)		
出展に要した経費(円) (経費内訳)	〇〇〇千円 ブース代 〇千円 資料代 〇千円 旅費 〇千円		

4 補助金の交付を受けた実績又は申請中の補助金

(※) 応募事業に関連して従来補助金の交付を受けた実績や、現在申請中の他の補助金があれば、その名称、交付者、交付金額及び交付年度を記入すること。

えひめ中小企業応援ファンド地域活力創出助成事業（一般枠）

公益財団法人えひめ産業振興財団、150 万円、令和〇年度

〇〇市展示会等出展支援事業費補助金

〇〇市、100 万円、令和△年度（申請中）

別紙2-2

収支計画

(1) 収入の部

(単位:円)

区分	助成事業に要する経費	資金調達先
助成金	300,000	(公財)えひめ産業振興財団
自己資金	613,000	
借入金	0	
その他		
合計額	913,000	

※助成対象に該当する期間の事業経費及び資金計画を記入のこと

(2) 支出の部

(単位:円)

区分	経費の名称	積算根拠	助成事業に要する経費	助成対象経費 (消費税等を除く)	助成金交付申請額	備考
(1) 会場費	小間料	請求書	550,000	500,000		
	装飾費	見積書	165,000	150,000		
	(小計)		715,000	650,000	300,000	
(2) 現地通訳費						
	(小計)					
(3) 旅費	職員旅費	見積書	88,000	80,000		
	(小計)		88,000	80,000	0	
(4) 輸送費	展示品輸送費	運賃表	110,000	100,000		
	(小計)		110,000	100,000	0	
(5) 広報・宣伝 活動費	パンフレット 製作費	見積書	110,000	100,000		
	(小計)		110,000	100,000	0	
(6) 謝金						
	(小計)					
(7) その他の 経費						
	(小計)					
合計			913,000	830,000	300,000	

別紙3(法人・団体用)

提出者の概要(法人・団体用)

(※) グループで提出する場合は、全構成員について記入のこと。

法人名	株式会社 えひめ産業			創業	平成〇年〇月〇日	
代表者	代表取締役 愛媛太郎					
住所	愛媛県〇〇市〇〇町1丁目1-2					
資本金	10,000,000円	従業員	常勤雇用 8人	パートアルバイト 2人		
株主の状況	株主氏名	住所		持株数	比率	備考
主要生産・販売品目及び金額	品名		生産金額(千円)			
			最近決算期 自 令和〇年〇月〇日 至 令和〇年〇月〇日	前決算期 自 令和〇年〇月〇日 至 令和〇年〇月〇日		
	〇〇〇〇		〇〇千円	〇千円		
	△△△△		△△千円	△△千円		
	■■■■		〇千円	〇千円		
現有施設		用途	所在地		面積	
	土地	〇〇工場用地	〇〇市〇〇町1丁目1-2		〇〇m ²	
		用途	建物の構造		面積	
	建物	〇〇工場	鉄骨造 1階建て		〇〇m ²	
		機械又は装置	用途		台数	備考
主要設備	〇〇機	〇〇加工用		〇台	〇〇工場設置	
	△△機	△△仕上用		〇台	〇〇工場設置	

○これまでの収支状況(直近3年間について記入)

	令和〇年〇月期	令和〇年〇月期	令和〇年〇月期
売上高	〇〇〇〇千円	〇〇〇〇千円	〇〇〇〇千円
経常利益 (所得金額)	〇〇〇〇千円	〇〇〇〇千円	〇〇〇〇千円

別紙4(グループ用)

グ ル 一 プ の 構 成

(※) グループで提出する場合のみ提出すること。

(グループの名称 :)

1 グループの内訳

①名 称 (企業名、商号等)	(グループの代表者)				
②代表者職・氏名					
③本社所在地	グループでの応募の場合のみ添付してください。				
④資本金(千円)					
⑤従業員数(人)	常勤雇用	パートアルバイト	常勤雇用	パートアルバイト	常勤雇用
⑥ 本 事 業 の 实 施 体 制	実施場所				
	担当部署名				
	主たる担当者の職・氏名				
	事業担当者の人数				
	連絡先 (電話番号)				
	グループでの役割・分担				

2 グループ構成(役割)のイメージ図

--